

未来のために、
今、ととのえよう。

第1回X会議の開催趣旨

- 経営分析・X方針等、市政変革の全体的な進捗状況を共有
- 「創る改革」における「ユーザー目線」の意義を提起
市政変革が目指す「創る改革」の実行においては、「供給者目線」だけでなく、「ユーザー目線」の現状・先行きを踏まえた検討が求められる。
各部局が経営分析や局区X方針などの取組みを具体化させていくにあたり、「ユーザー目線」の意義を十分理解する必要がある。
- 「ユーザー目線」の代表格である「親子目線」をテーマに現状確認・討議
 - ・視察：「桃園公園」「子育てふれあい交流プラザ」
 - ・取組事例紹介：新潟市における改革の取組
 - ・「ユーザー目線」と「創る改革」の関係確認
 - ・経営分析の経過報告：「保育所・幼稚園」「子育て支援事業」「青少年関連事業」「公園事業」
- ユーザー目線を踏まえて現場改善・経営分析を進めることを構成員で共有